



いま「憲法改正」をどう考えるのか

Fukuoka Scholar Student Lawyer

石破茂氏講演会 保守の原点を学ぶ

2019

3月23日

西南学院大学・百年館

福岡市早良区西新6丁目2-92 地下鉄「西新駅」1番出口から徒歩約5分

13:30

16時終了予定

主催者挨拶(約5分)

石破氏講演(約60分)

学生からの質疑(約60分)



石破茂さん

1957(昭和32)年生まれ、鳥取県出身。慶應義塾大学法学部卒。1986年衆議院議員に全国最年少で初当選。防衛大臣、農林水産大臣、地方創生・国家戦略特別区域担当大臣などを歴任。著書に『国防』『国難』『日本人のための「集団的自衛権」入門』『日本列島創生論』など。

主催 FSL

連絡先 田村 元彦(西南学院大学法学部准教授)

電話 090-7388-2781

共同主催 西南学院大学ことばの力養成講座

入場無料 事前申込不要

国会日程等により、予定が変更になる場合もあります

ねらい

安倍総理が日本国憲法の改憲に積極的な姿勢を見せている中、改憲の意義や狙い、学生たちや私たちの生活に及ぼされる影響などを、多角的な観点から検討したいと考えています。

主催者団体(FSL)のご紹介

私たちは、福岡 student & scholar & lawyer(エフ・エス・エル)と申します。

2007年から、福岡県内の学生、大学の教員、弁護士とが集まり、その時々政治課題や憲法問題について、様々な角度から学習する機会を設けてきました。これまでも憲法学者、ジャーナリスト、政治家などをお招きしての講演会を実施してきました。

卒業生は、マスコミ、行政、司法、教育、一般企業など、様々な分野で活躍しています。